

開頭クリッピング術を受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師

配付日

	入院:1病日	2~3病日	4病日	5病日	6病日	7~11病日	13病日:退院	【退院後の生活について】	
	手術3日前	手術2~1日前	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3~8日目	手術後9日目	
達成目標	・手術後の経過について理解できる			・創部の腫脹や発赤がない ・痛みによる苦痛がない			・退院指導の内容を理解できる	<p>新たな動脈瘤ができないように、以下の点に注意して生活してください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙や飲酒は、動脈硬化を悪化させ、血圧を上昇させる作用がありますので、禁煙と適量の飲酒に留めることを心がけてください ・内服薬は自己中断せず、指示された通りに内服してください ・次回外来受診時に、仕事や車の運転がいつからできるかを、医師に確認してください ・パーマや髪染めは、医師の許可後に、行ってください ・活動制限はありませんが、転倒等に注意し頭をぶつけないようにしてください <p>以下の症状があるときは、ご連絡ください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創部の腫れ、発赤 ・頭痛が続く ・吐き気、嘔吐が続く <p>【緊急連絡先】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日(8:30~17:00) 脳神経外科 外来 0985-85-9881 ・土・日・祝日・時間外 6階東病棟 0985-85-1797 	
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します								
手術			手術 						
注射				・点滴をします 			・点滴を抜きます		
検査	・採血(2回) 	・採血(手術1日前) 			・採血(手術後1日目)		・採血(手術後3日目、7日目) 		
	・レントゲン ・心電図(必要時) ・肺機能(必要時)								
処置			・弾性ストッキングを着用します				・歩行後は、弾性ストッキングを脱ぎます		
			・手術室で尿の管を入れます	・尿の管を抜きます					
			・心電図、酸素飽和度モニターをつけます ・フットポンプをつけます	・心電図、酸素飽和度モニターを外します ・フットポンプを外します					
			・手術室で創部にドレーン(管)を入れます	・創部の消毒をします ・ドレーン(管)を抜きます 	・創部の抜糸(鉤)をします(手術後7日目) 				
食事	・制限はありません	・手術前日は指示された時間からは飲食できません	・飲食できません	・医師の指示後、飲水できます	・朝食から食事が始まります。その後、制限はありません				
活動・安静	・制限はありません		・病室内でお過ごしください 	・ベッド上安静です ・起き上がることはできません ・寝返りは、看護師がお手伝いします ・排便はベッド上で行いますので、ナースコールでお知らせください	・医師の許可後、歩いてトイレに行くことができます。初めて歩くときは看護師が付き添いますので、ナースコールでお知らせください	・制限はありません			
清潔	・制限はありません 	手術前日はシャワー浴をしてください	・手術までに洗面を済ませてください	・シャワー浴はできません	・身体を拭きます 	・医師の許可後、シャワー浴ができます			
リハビリ									
説明	・入院オリエンテーションを行います ・患者用クリニカルパスを用いて、治療スケジュールについて説明します	・医師が手術の説明をします ・手術室の看護師が、手術に伴う確認や諸説明をします		・医師が手術後の説明をします 				・退院後の生活について説明します	
その他	【必要物品】 ・T字帯 1枚 ・ストロー又は薬のみ	・手術、麻酔の同意書は職員にお渡しください	・手術衣に着替えます ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリ等は外し、保管してください ・貴重品はご本人又はご家族で管理してください ・ご家族は、6階デイルームで待機してください。場所を移動される時は必ず職員へお声掛けください	・定期的に意識の確認、瞳孔の大きさ、手足の麻痺の出現がないか等の確認を行います ・痛みがあれば鎮痛剤を使用しますので、我慢せずにお知らせください ・創部に入っているドレーン(管)を引っ張らないように注意してください					

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。